

第37回東通村子ども会郷土芸能発表

2月15日(日)、東通村体育館を会場に、東通村子ども会育成連合会(会長大津眞吉)が主催する第37回東通村子ども会郷土芸能発表会が開催されました。昨年は大雪により開催が見送られました。今年も8団体が出演し、2年ぶりとなる晴れ舞台に多くの観客が詰めかけました。

子ども達は地区の青年会や婦人会の皆さんから優しくも厳しい指導を受け、この日のために一生懸命練習

を重ねてきました。こういった地域活動は単に芸能を伝えるためだけではなく、子ども達が文化や風習、社会性などを学ぶ大切な場にもなっています。

舞台では緊張した面持ちながらも練習の成果を堂々と披露し、会場からは暖かい拍手と声援が送られました。地域に見守られた子ども達と、その背景にある郷土芸能の伝承。郷土芸能の将来を担う子供たちの、誇らしくも頼もしい姿がありました。



～演目(地区)～
(本ページ)

- 1.座敷番楽(大和)
- 2.さいた踊り(小田野沢)
- 3.信夫乃太郎(大和)
- 4.つきあげ(老部)
- 5.じょんがら(大和)
- 6.南部荷方(白糠)
- 7.じょんがら(蒲野沢)
- 8.つきあげ三番叟(小田野沢)
- 9.鞍馬(白糠)

(表紙)

- 1.もちつき(石持)
- 2.八嶋(岩屋)
- 3.三番叟(蒲野沢)
- 4.追分(岩屋)
- 5.もちつき(白糠)
- 6.番楽(砂子又)